



**豊口 広 (とよぐち こう) Profile**

銘酒のラベルに、巨大な看板にその文字が踊り、「先生」と呼ばれるようになって、本人はただ飄々と自然体で生きている。  
 「書家」と呼ばれるのを嫌って、わしは『字書き』と自称し続けている。  
 そんな姿勢に、長い付き合いの町の旦那衆は、いまでも親しみをこめて「とよさん」と呼ぶ。  
 「字書きの豊さん」。  
 筆1本で奈良の町から全国へ、そして海外へ。  
 今後ますますの活躍を期待したい。

1947(昭和22年) 函館生まれ。高校まで過ごす。  
 1975(昭和50年) 独学で「楽書」(らくしょ)を始める。  
 1990(平成2年) 大手・中小企業が楽書体を採用。  
 1996(平成8年) 奈良市にギャラリーを開設。  
 1998(平成10年) 奈良県榛原町に工房を開設。  
 1999(平成11年) 岐阜県高山市の光会館ミュージアムに作品収納-展示される。  
 2000(平成12年) 『日本デザイン書道名鑑2000』に掲載。

パッケージロゴ作品例

- 清酒/日本盛 (大吟醸 純米)
- 三輪素麺 (麦座)
- 石垣島のしお
- スーパー銭湯 極楽湯



楽書表札

商品種別 (サイズ)	小売(税込)	税抜	在庫区分	出荷単位
桧材 210×88mm	¥13,650	¥13,000	C	1

※校正は出来ません  
 ※納期約2週間